



2010年12月期 決算概要

2011年 2月1日

株式会社 大塚商会
代表取締役社長 大塚裕司

2010年12月期 決算の概要

(単位：百万円)

	連 結			単 体		
	金 額	計画比	増減率	金 額	計画比	増減率
売 上 高	463,493	99.9%	+7.8%	432,919	100.1%	+7.7%
営 業 利 益	19,013	105.6%	+18.1%	17,596	105.4%	+20.0%
経 常 利 益	19,508	105.5%	+18.8%	18,282	105.1%	+19.7%
当期純利益	10,631	109.0%	+21.1%	10,018	108.3%	+21.9%

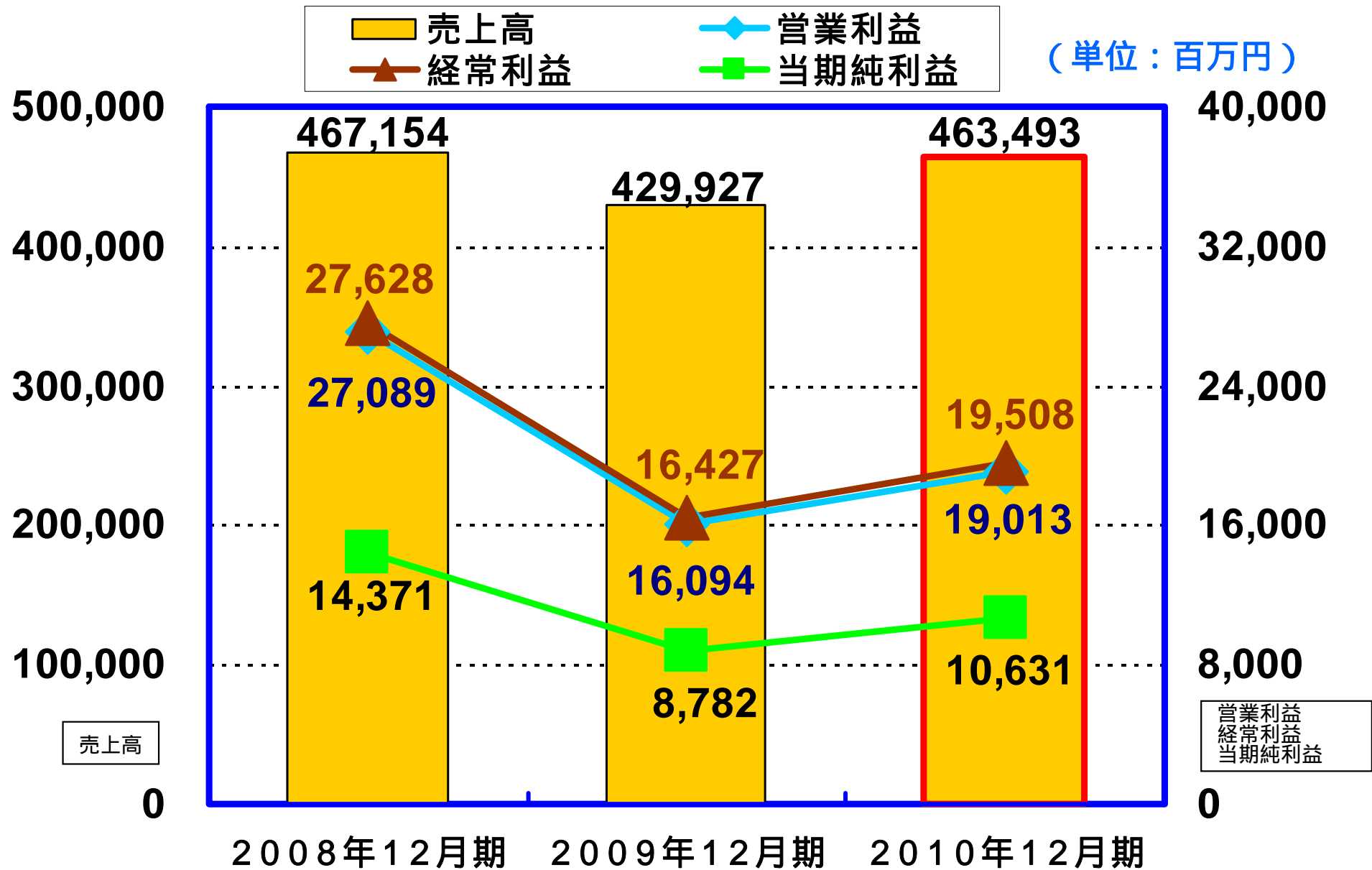
2010年10月29日修正計画比

連結子会社の概要

セグメント	会社名	事業内容	社員数 (名)	2010年12月期 売上高(百万円)
システムインテグレーション	(株)OSK	・パッケージソフトの開発、販売	229	4,678
	(株)ネットプラン	・電気通信工事及び内装工事	93	7,978
	(株)アルファシステム	・受託ソフト・パッケージ開発及びERPコンサル事業	163	1,461
	(株)ネットワールド	・ネットワーク関連製品の販売・技術サポート	305	42,511
サービス& サポート	(株)アルファテクノ	・パソコン・周辺機器の修理、データ復旧サービス	316	5,077
	(株)アルファネット	・ネットワークシステムのサービス・サポート全般	311	3,761
その他	大塚オートサービス(株)	・自動車整備・板金・販売、保険代理店業	26	506
	(株)大塚ビジネスサービス	・DM作成・発送代行、情報管理・処理、HP作成代行	37	841

連結

売上高・利益の状況



外部環境

景気は緩やかに持ち直しつつある

世界経済は緩やかに回復へ

円高の継続、輸出は弱含み

生産は下げ止まりの兆し

倒産数は減少

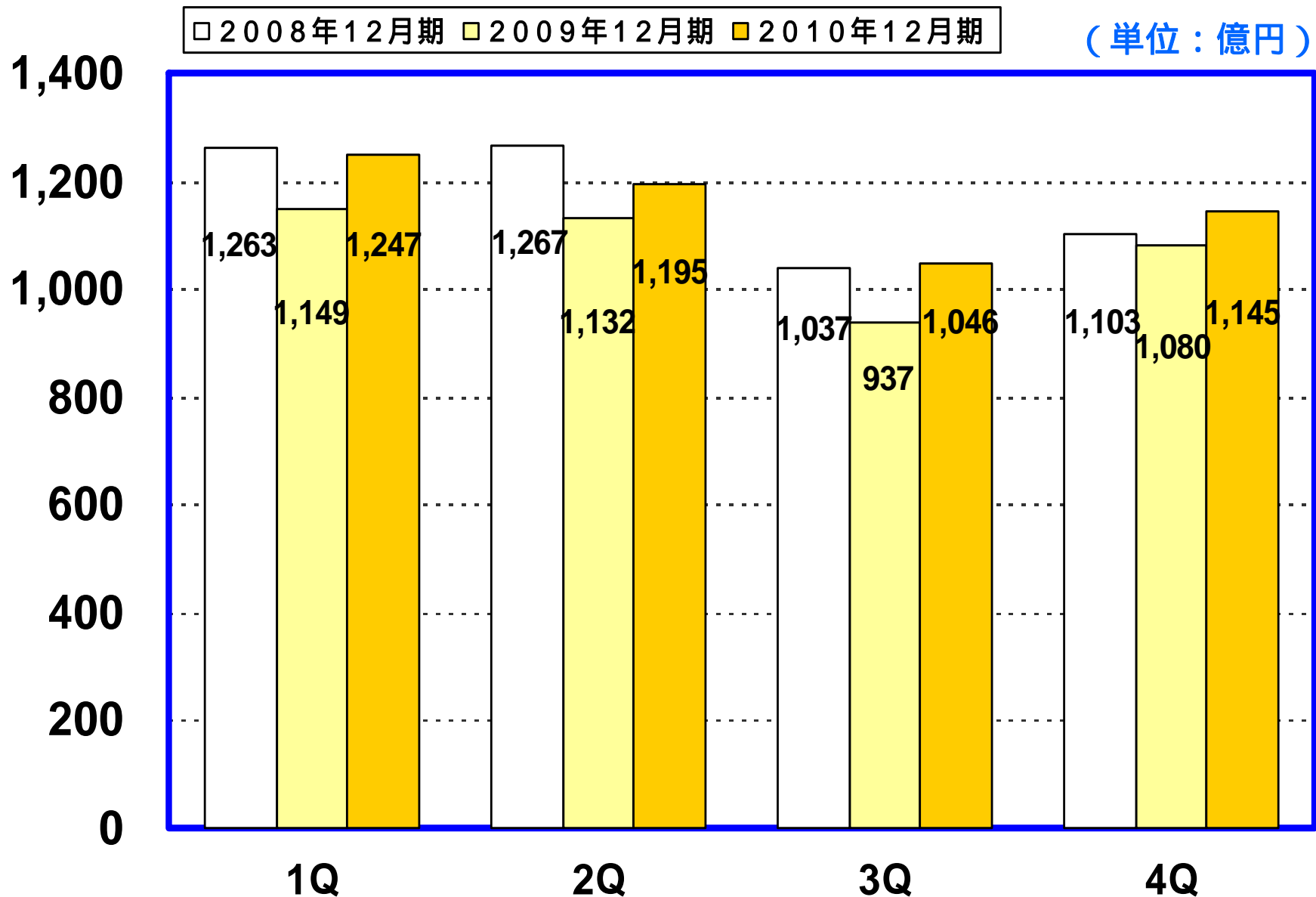
設備投資は緩やかに持ち直し

更新需要を中心に、IT投資は持ち直し傾向

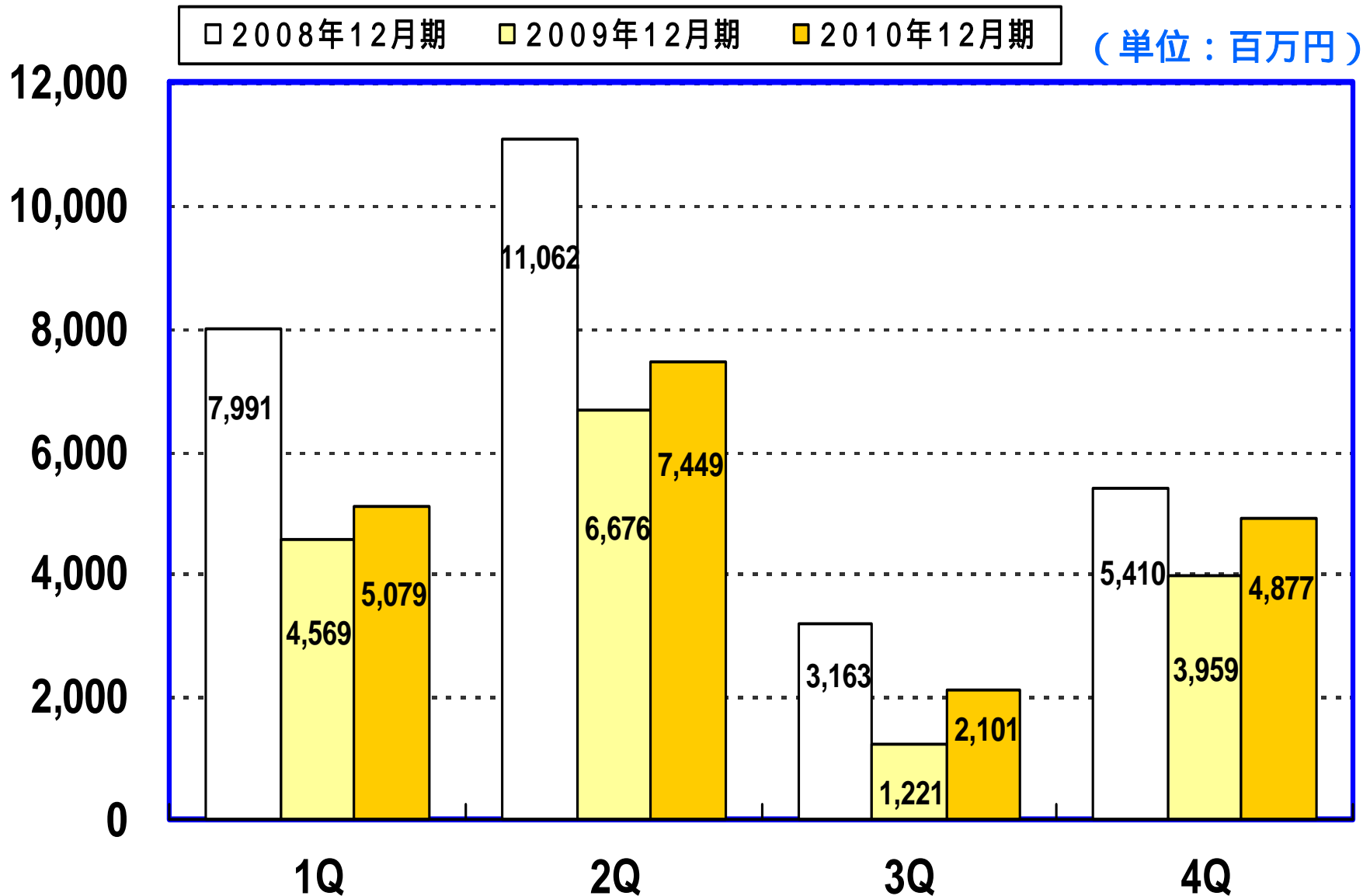
当社グループの取り組み

- コスト削減、生産性向上、競争力強化に繋がるシステム提案
- お客様接点の強化、フロントライン強化
- ストックビジネス強化
- 「たのめーる」への注力
- 新規ビジネスへの取り組み

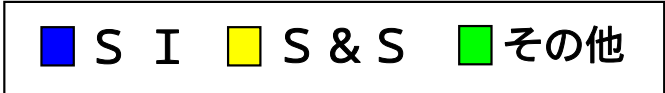
売上高の四半期推移



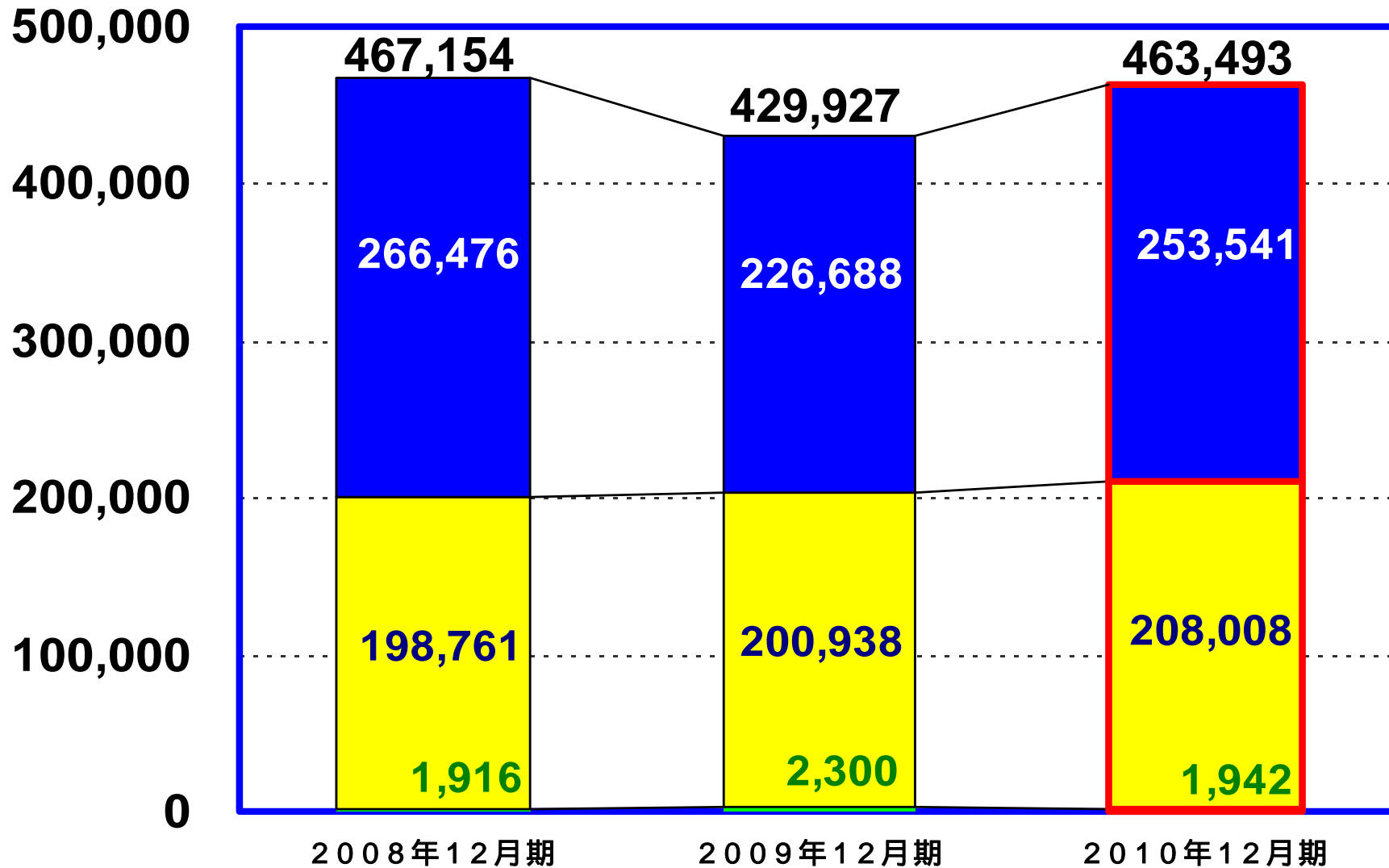
経常利益の四半期推移



セグメント別売上高

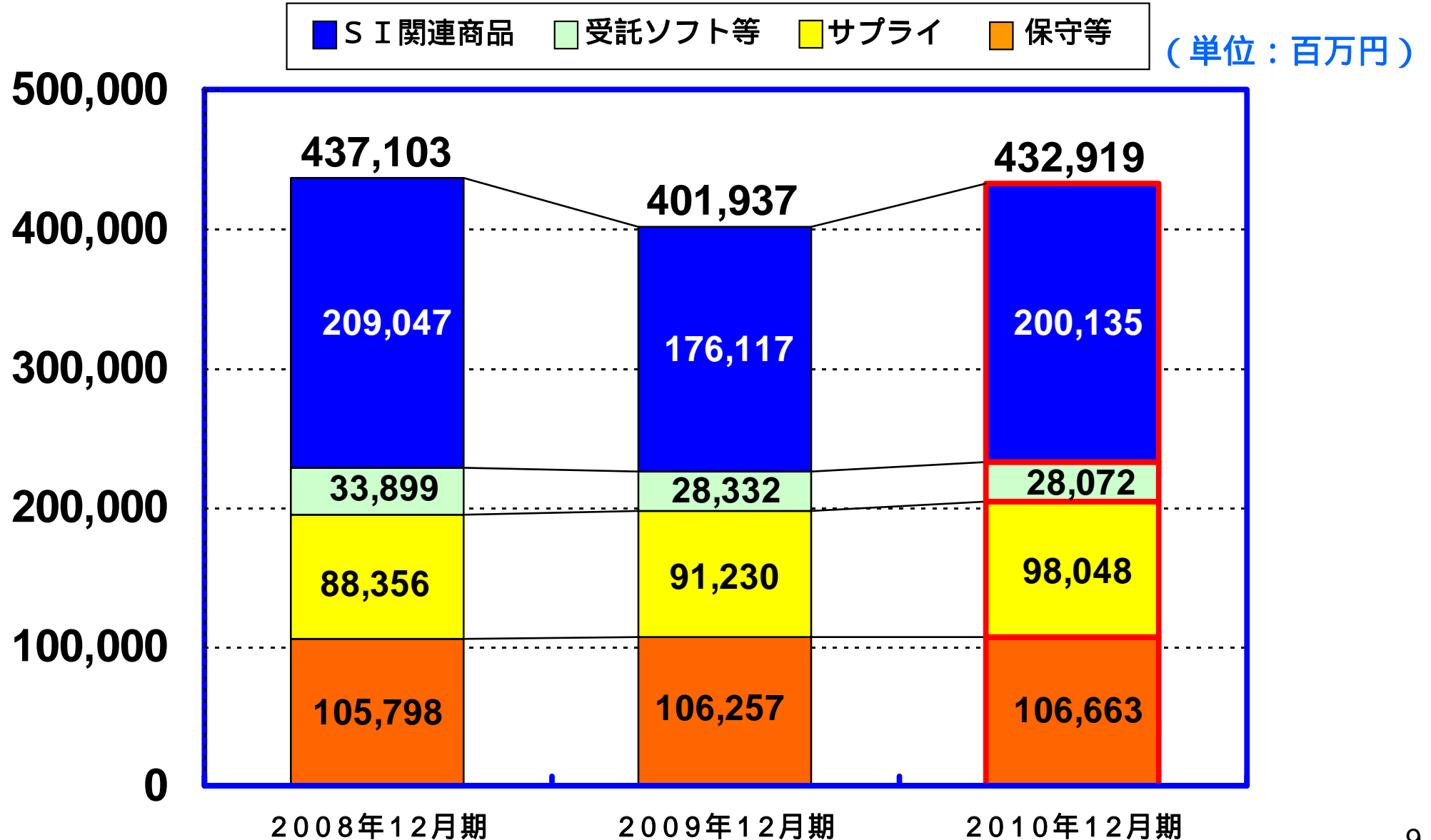


(単位：百万円)



単体

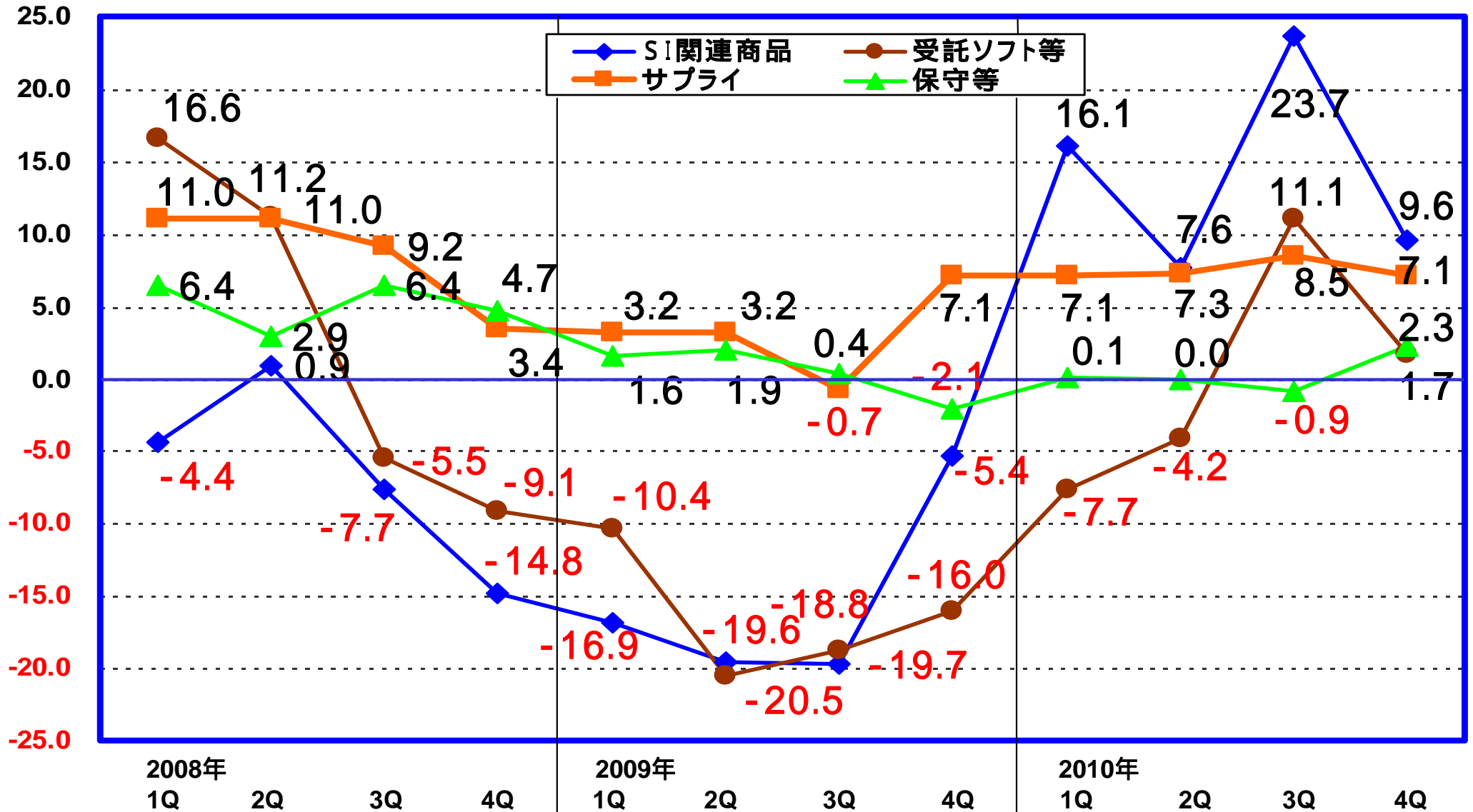
詳細セグメント別売上高



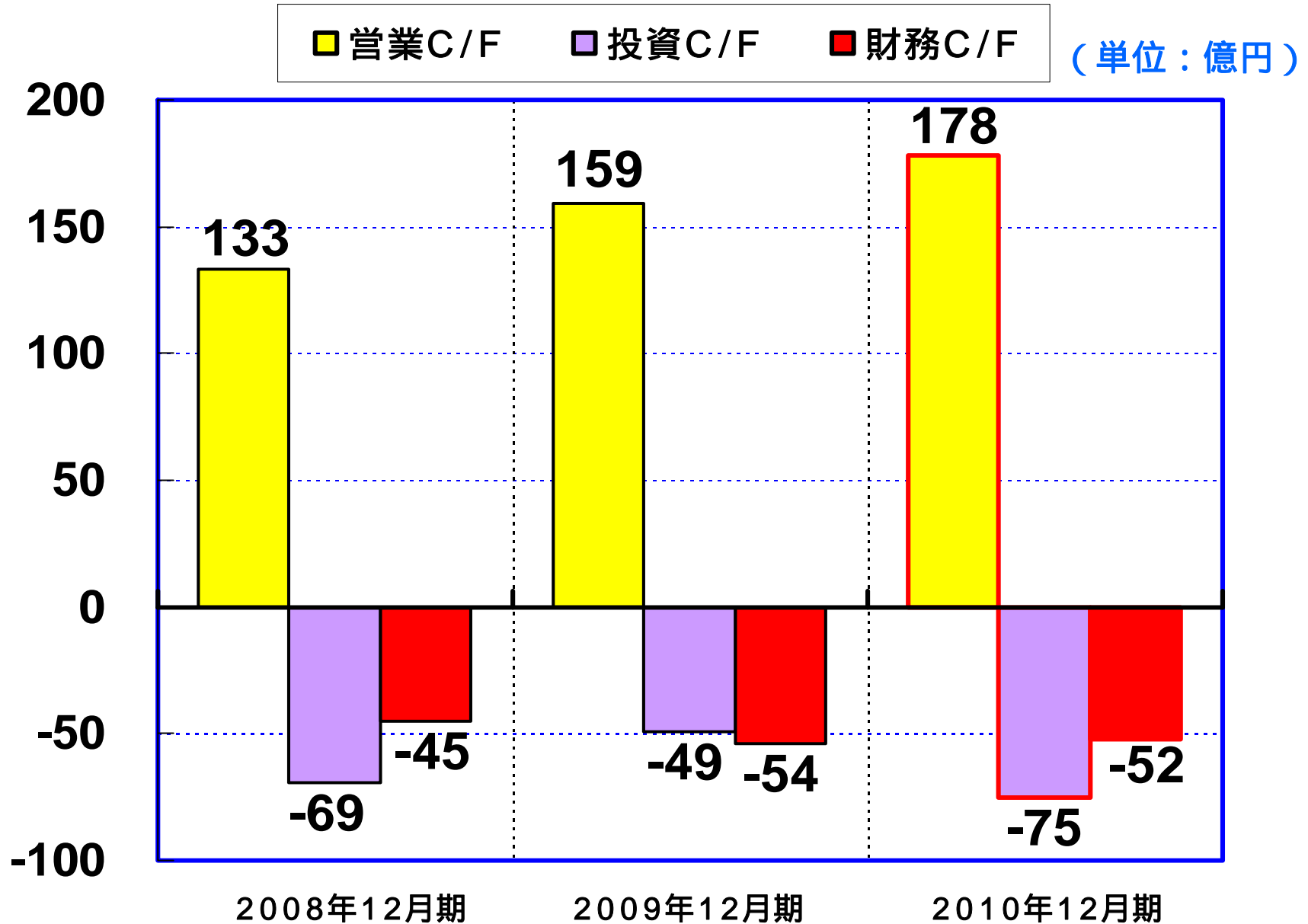
単体

詳細セグメント別 売上高増減率の四半期推移

(単位：%)

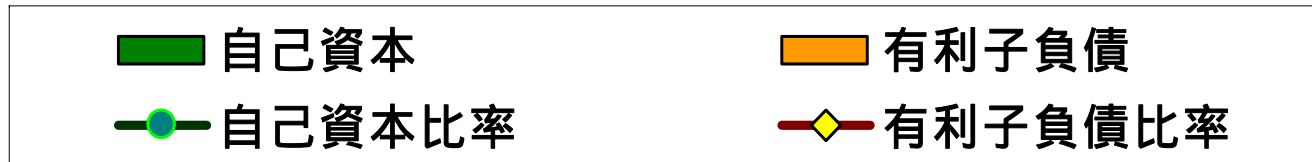


キャッシュ・フロー

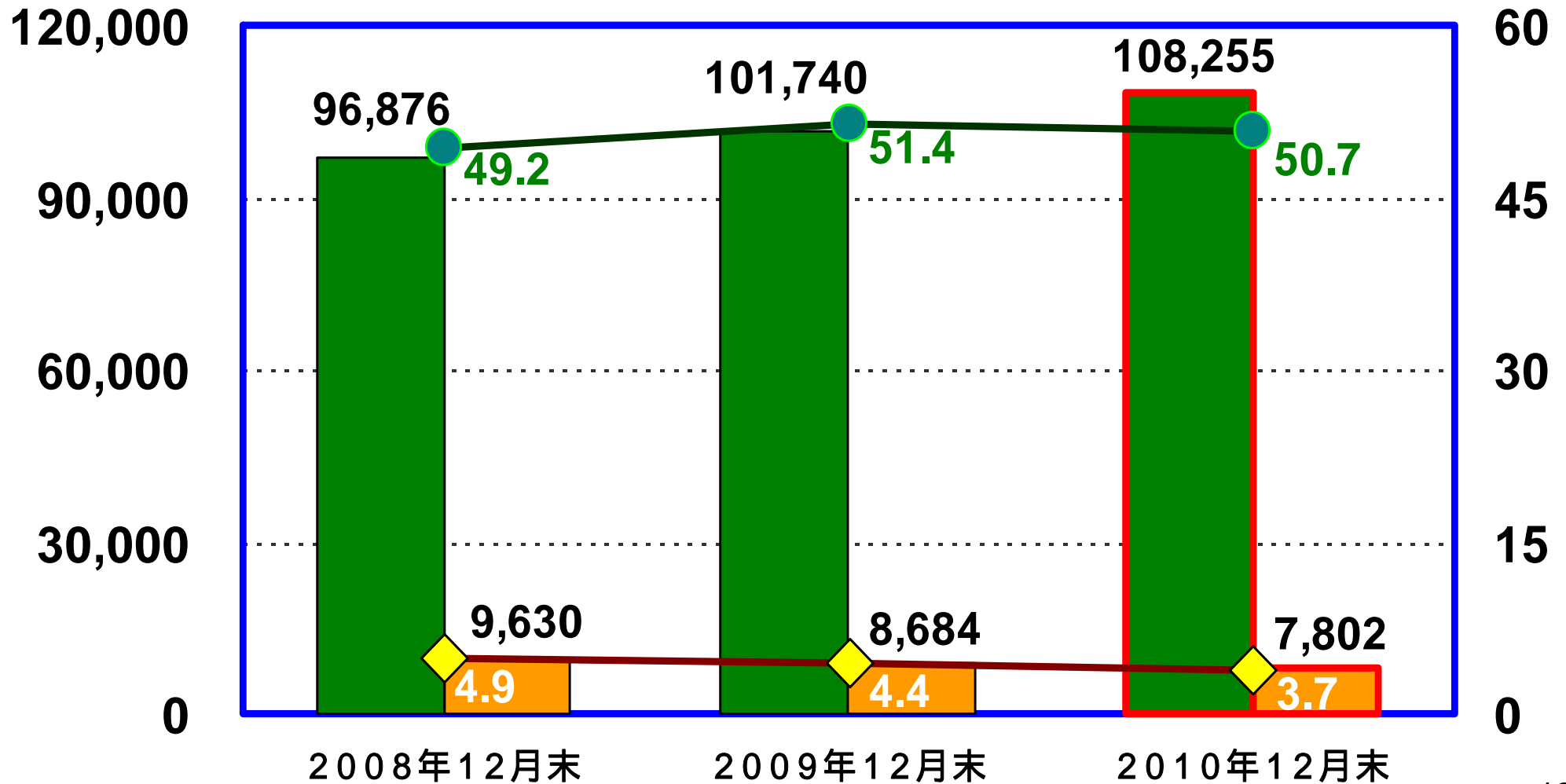


自己資本と有利子負債

(単位：百万円)

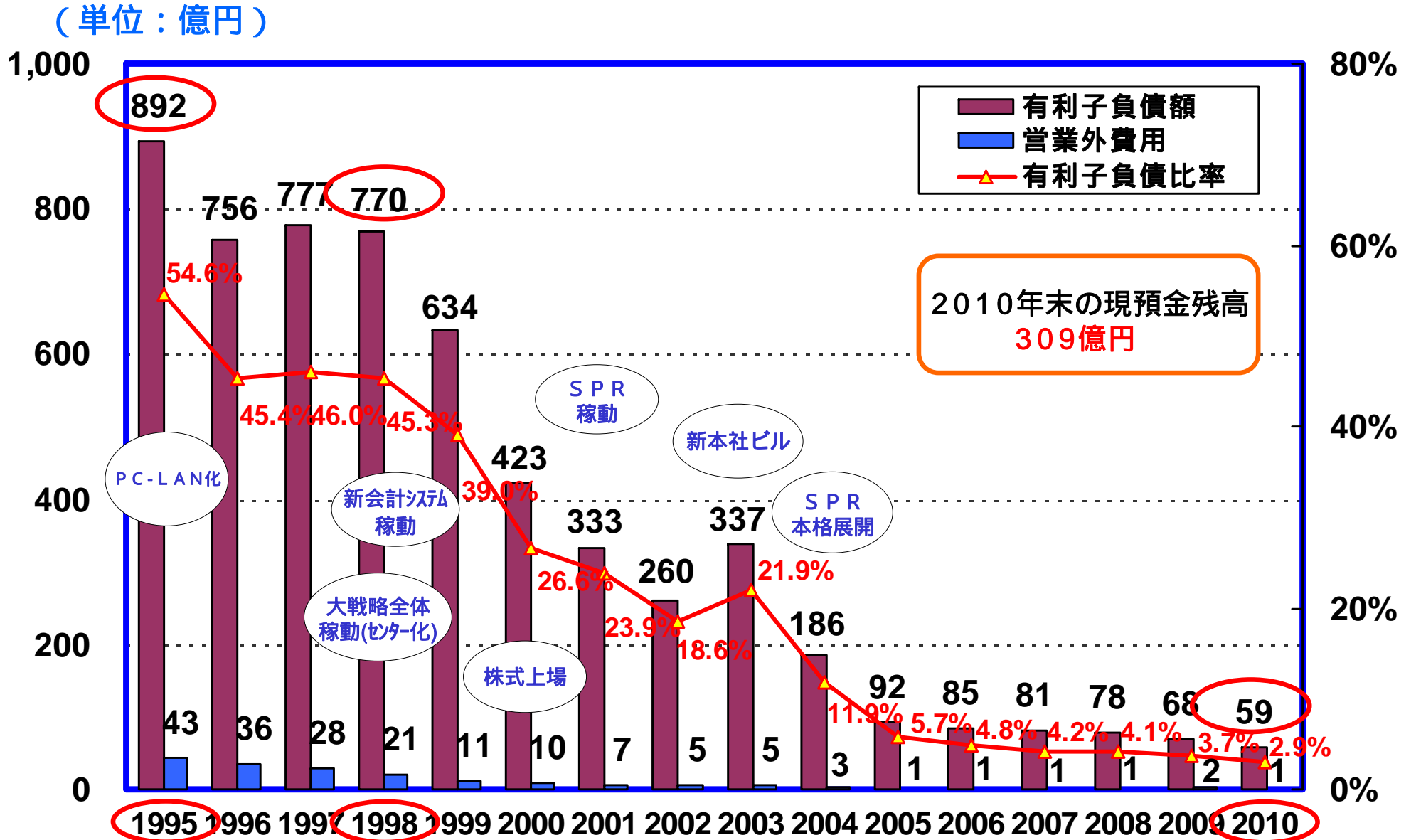


(単位：%)



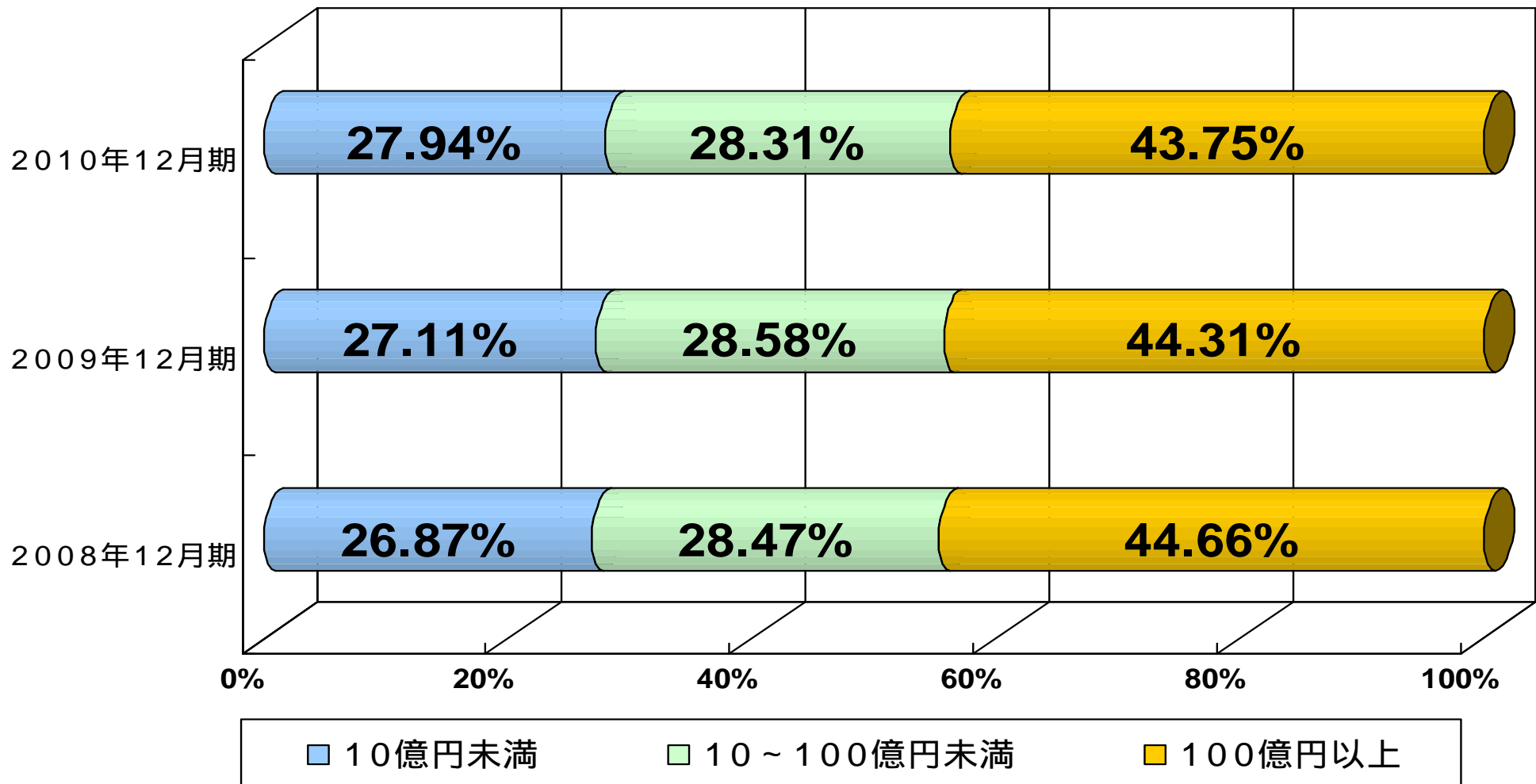
単体

有利子負債・営業外費用の推移



単体

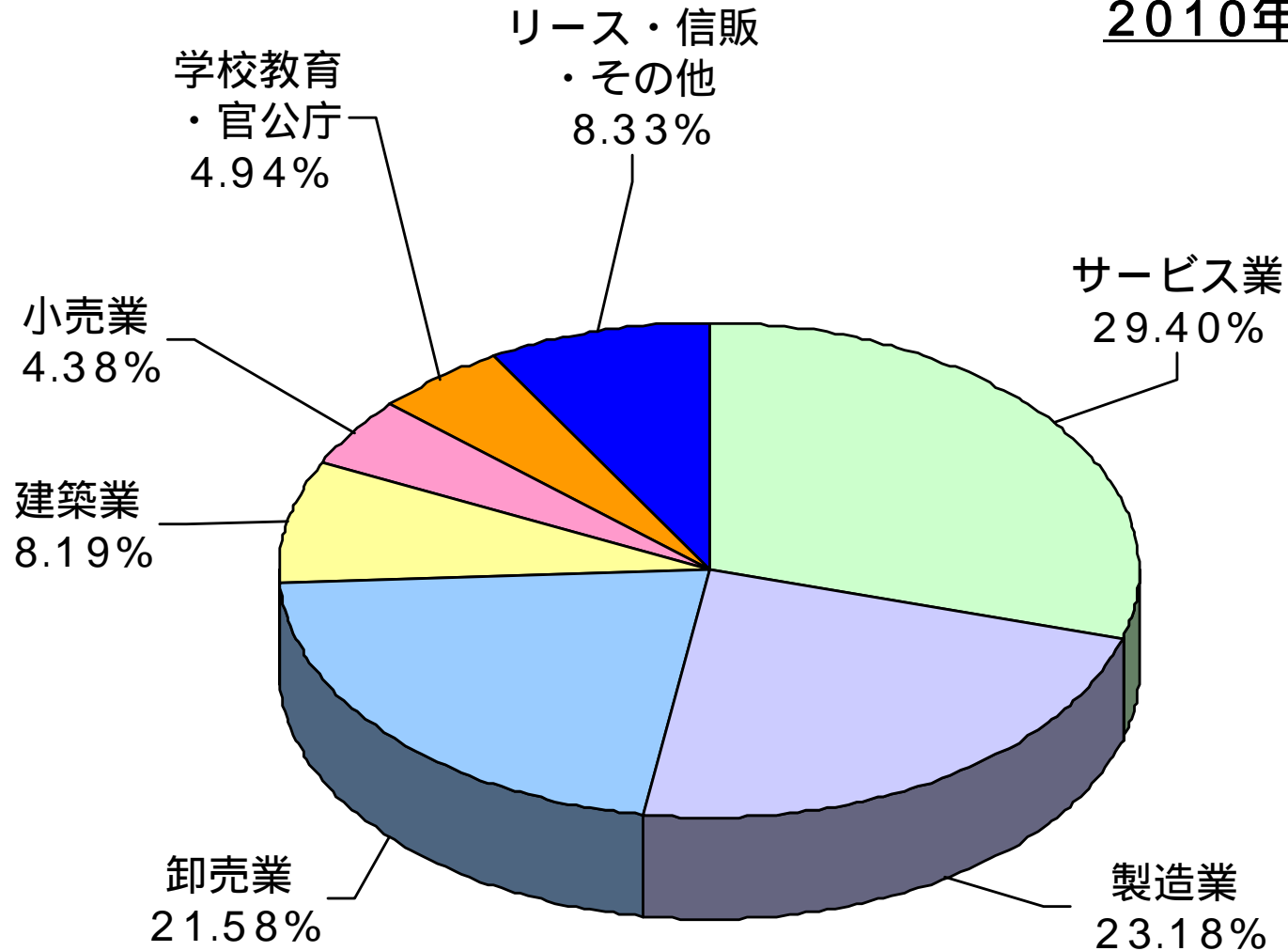
顧客企業の年商別売上構成



単体

顧客企業の業種別売上構成

2010年12月期

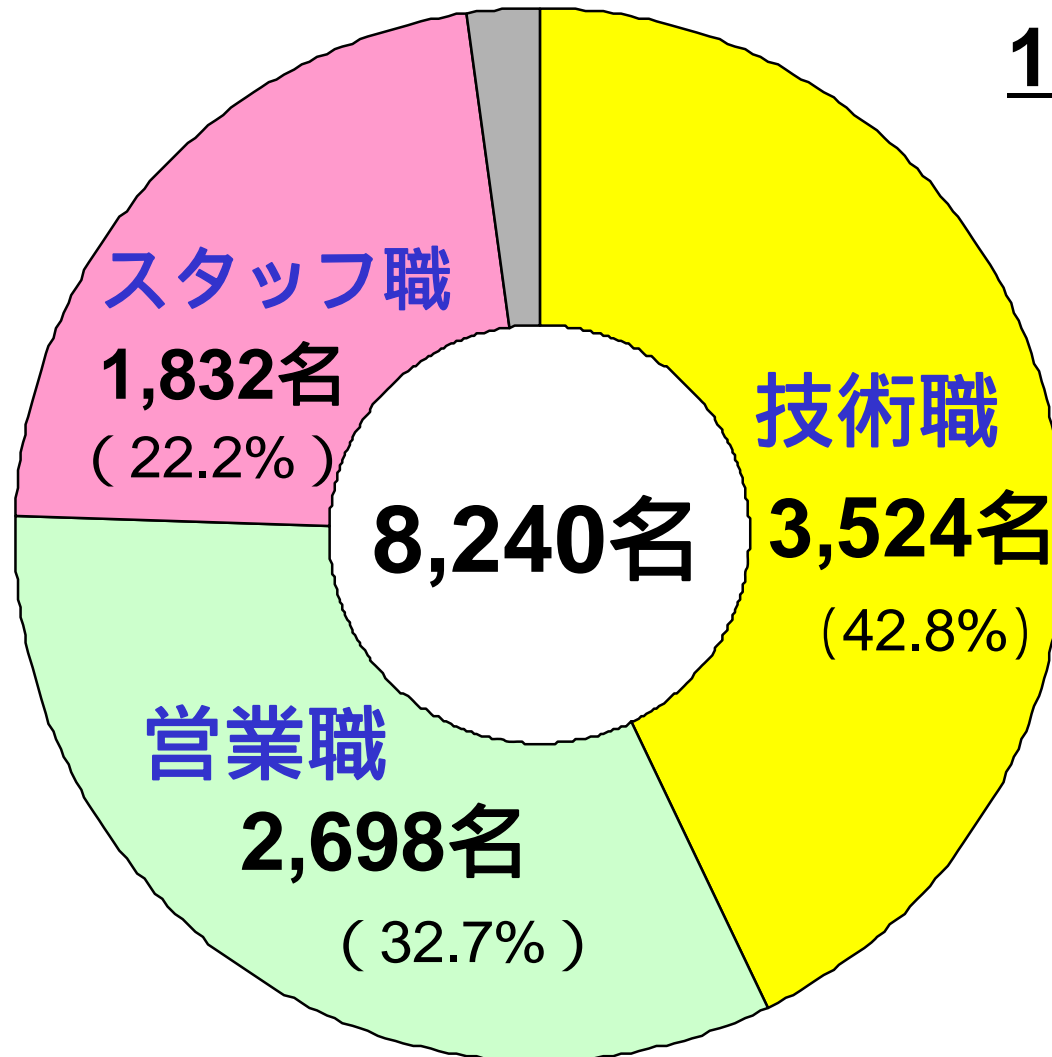


連結

正社員の職種別人員構成

その他 186名 (2.3%)

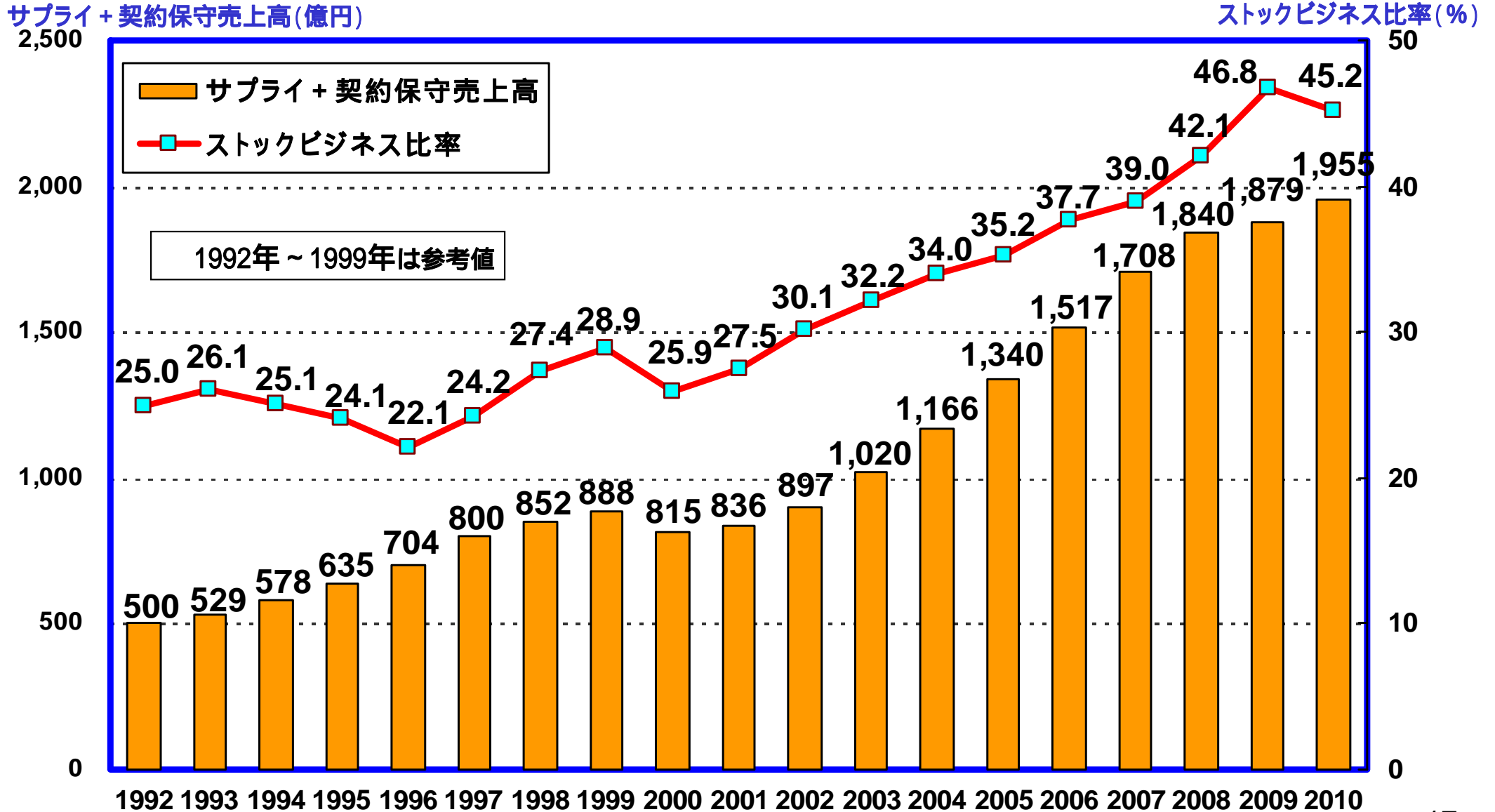
2010年
12月末現在



単体

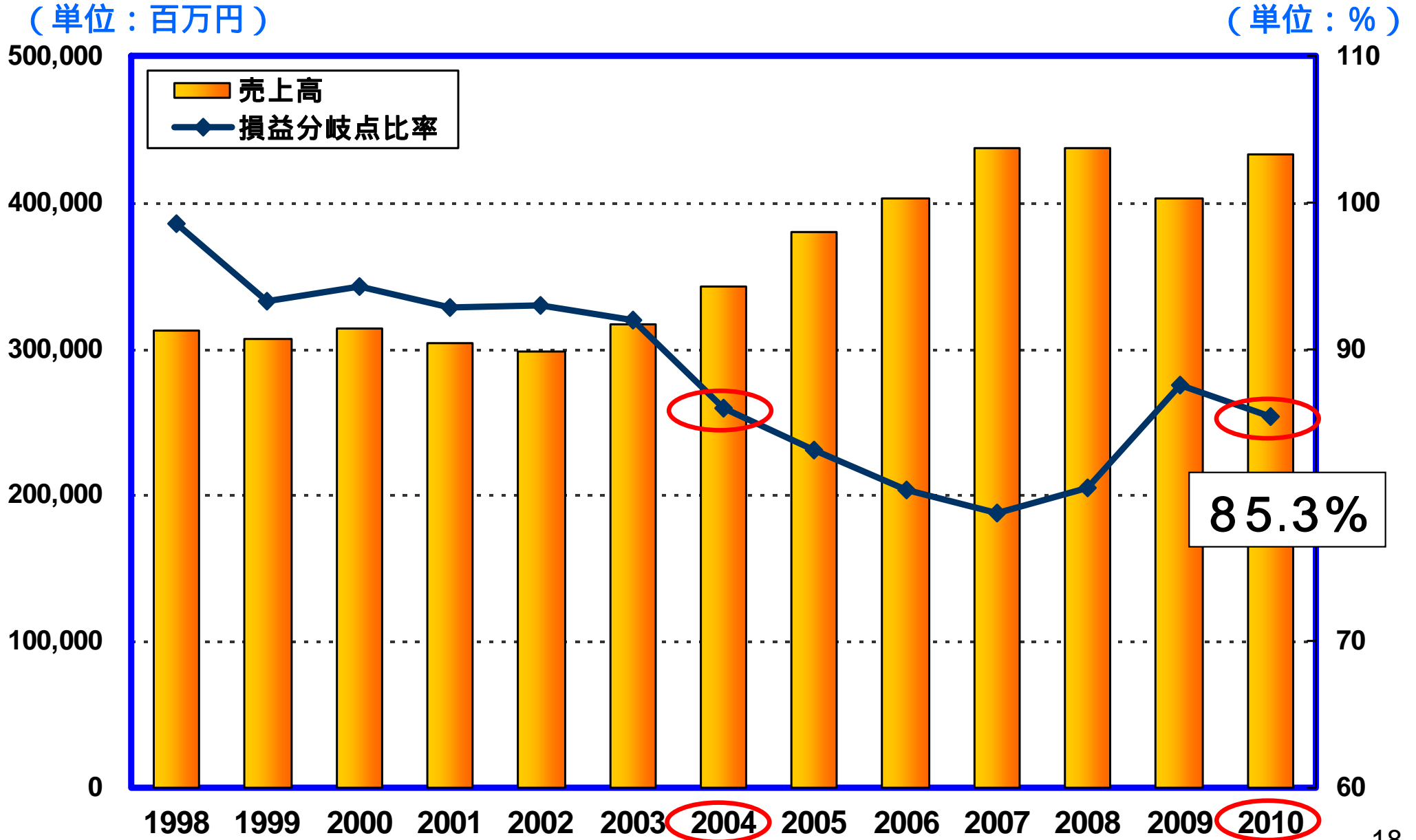
ストック（足し算）ビジネスの推移

サプライ + 契約保守売上高、ストックビジネス比率の推移



単体

売上高と損益分岐点比率の推移

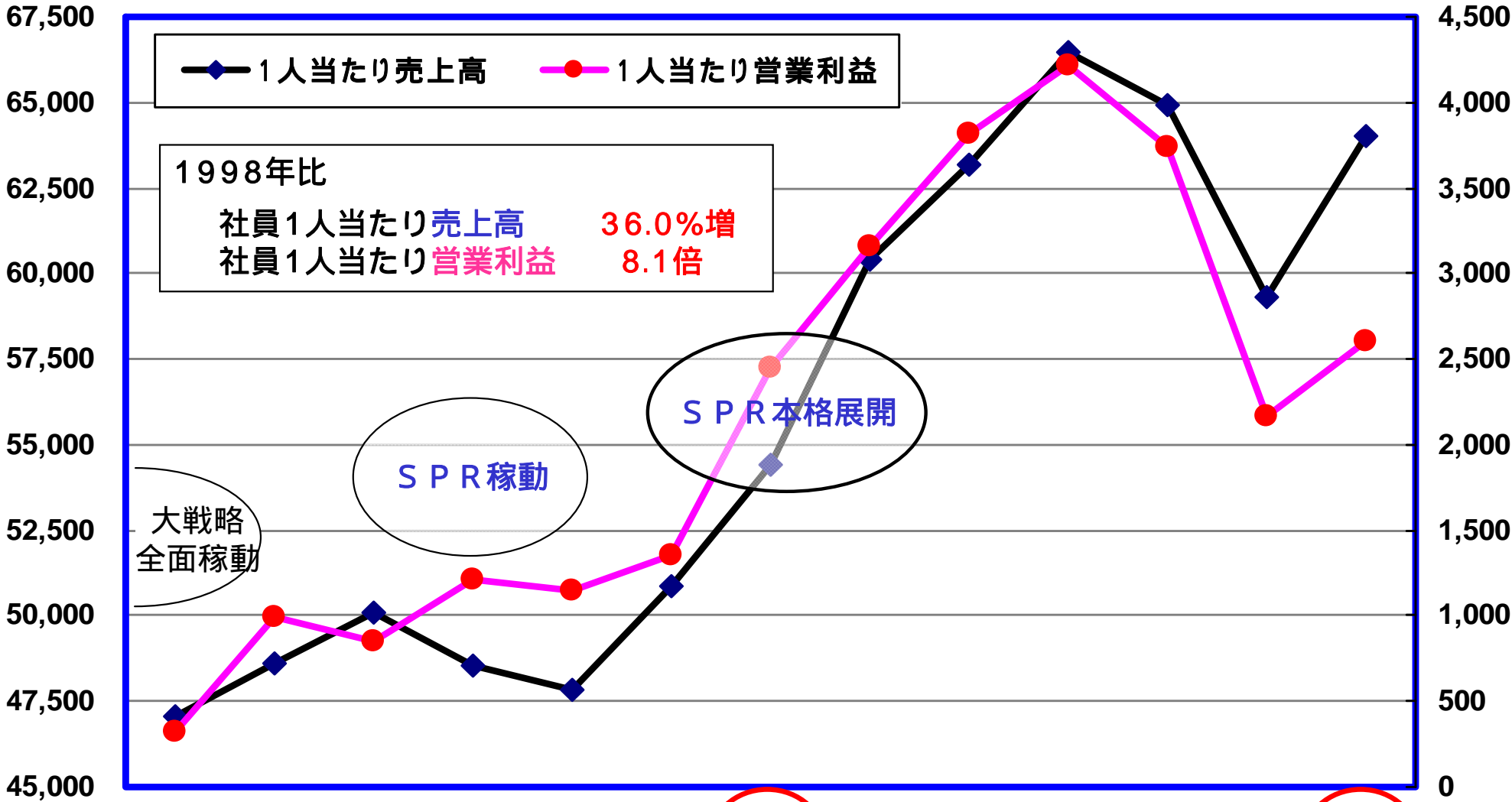


単体

社員 1 人当たり 売上高と営業利益の推移

売上高 (千円)

営業利益 (千円)



社員数 1998 6,621 1999 6,316 2000 6,272 2001 6,251 2002 6,236 2003 6,222 2004 6,294 2005 6,297 2006 6,379 2007 6,585 2008 6,736 2009 6,778 2010 6,760 名

(前年比 18名減) 19



重点戦略事業の状況

< 売上高 >

(単位：百万円)

	2008年 12月期	2009年 12月期		2010年12月期		
	金額	金額	増減率	金額	増減額	増減率
たのめーる	89,192	92,990	+4.3%	100,980	+7,990	+8.6%
S M I L E	6,858	6,327	-7.7%	6,708	+381	+6.0%
O D S 2 1	37,650	33,073	-12.2%	38,778	+5,704	+17.2%
O S M	43,448	40,826	-6.0%	43,887	+3,061	+7.5%

< 参考：販売台数 >

(単位：台)

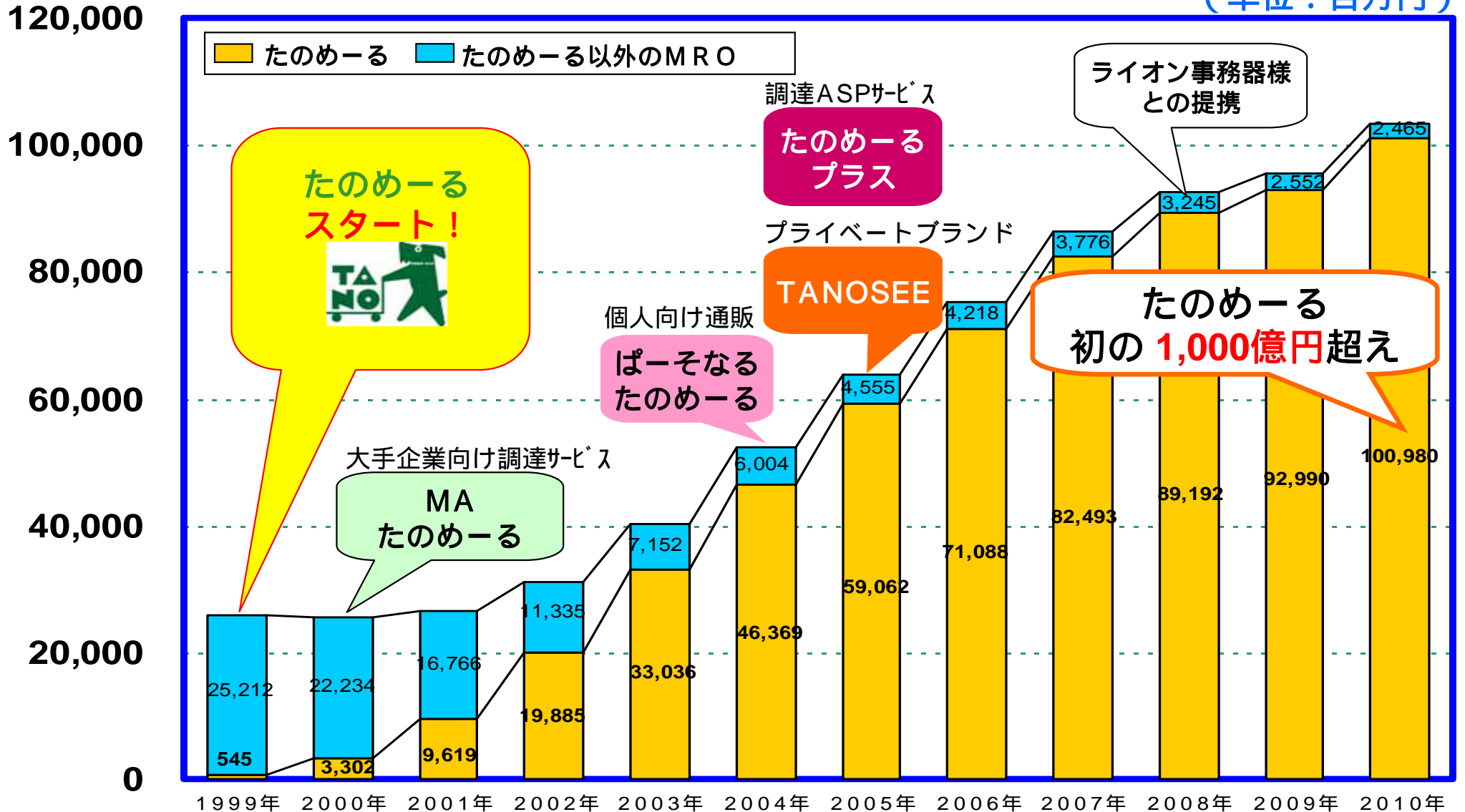
複写機	28,707	24,240	-15.6%	27,003	+2,763	+11.4%
(内カラー複写機)	20,014	18,144	-9.3%	21,703	+3,559	+19.6%
サーバ	35,014	32,389	-7.5%	36,405	+4,016	+12.4%
パソコン	508,967	500,276	-1.7%	666,332	+166,056	+33.2%

複写機およびカラー複写機は、2010年1～9月より集計範囲を一部変更しました。2008年、2009年分についても、変更後の数値で表示しています。

単体

たのめーる 1,000億円超え

(単位：百万円)



1999年 2000年 2001年 2002年 2003年 2004年 2005年 2006年 2007年 2008年 2009年 2010年

たのめーる口座数 506 133,105 153,609 169,148 322,720 385,895 448,812 506,263 564,489 626,932 698,999 773,882

主なWebサービス（ASP）ご利用人数推移

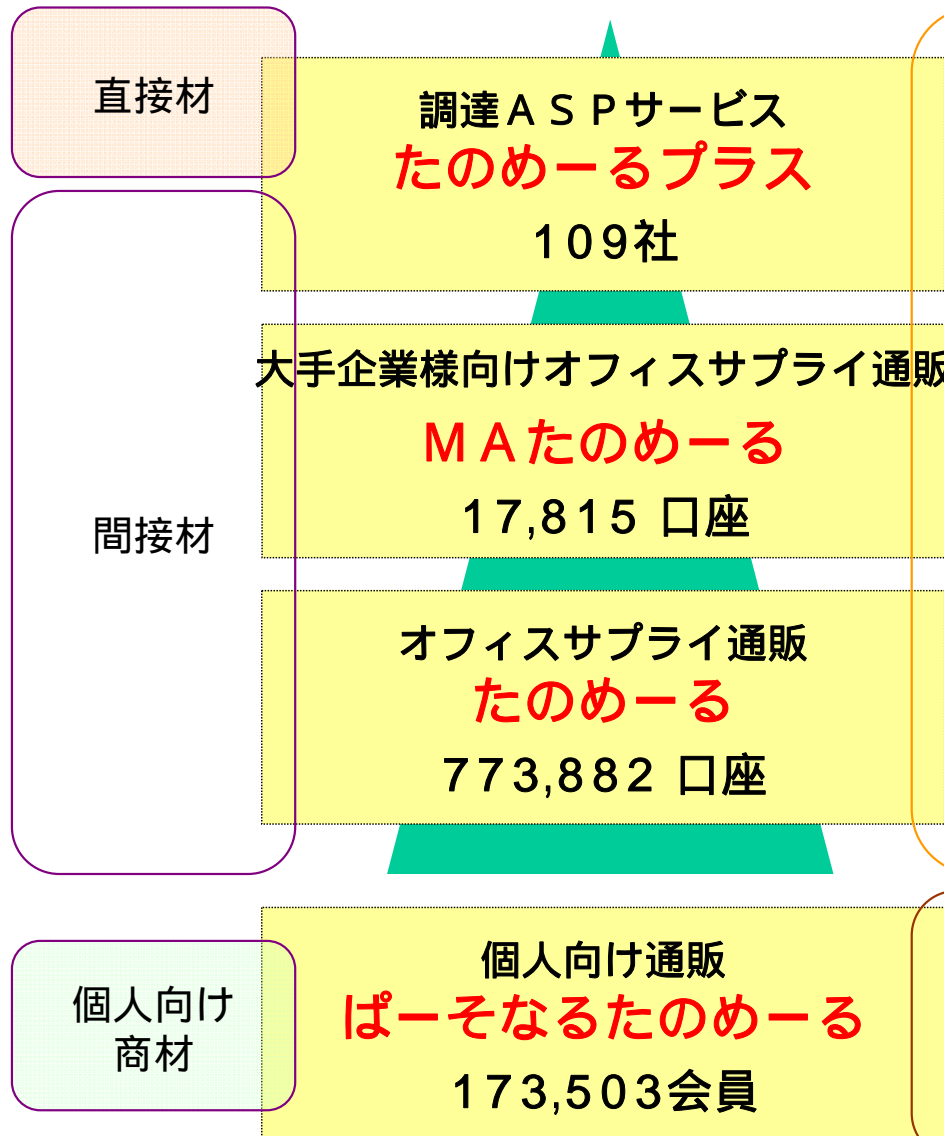
（単位：千人）



大塚商会のトータルサポート

大塚商会は、お客様の調達業務全般をサポートします。

(2010年12月末現在)



<お客様>



企業内個人、一般個人

今後の計画

基本方針と中期計画

< 基本方針 >

- ・ ミッションステートメントの具現化によりお客様と共に成長する

< 中期計画 >

- ・ 人員計画は基本的に横ばいを継続
- ・ 増収・増益による業容拡大を図る
営業利益率・経常利益率ともに7%を目指す
- ・ お客様情報の活用で需要を開拓
- ・ 人 物 金の効率活用で@生産性向上

2011年のIT市場予測

- 景気は当面、足踏みが続くが、年後半から回復基調に復帰か
- 企業の設備投資は、緩やかに持ち直しへ
- 企業のIT活用ニーズ、買い換え・更新需要は底堅い
- 昨年上期に特需もあり、市場は上期踊り場、下期回復と予測

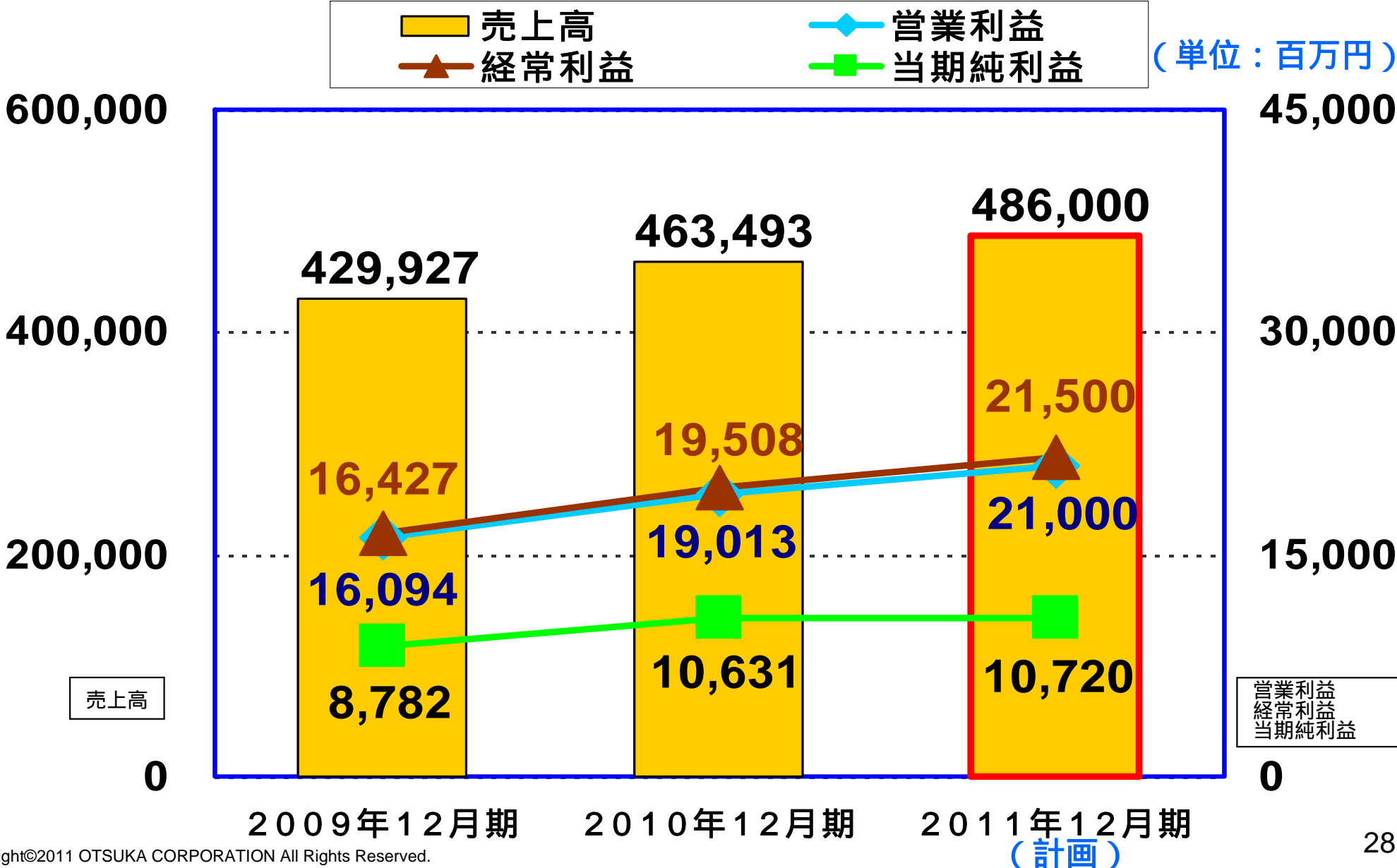
2011年の方針と施策

< スローガン >

『お客様の信頼に応え、ITでオフィスを元気にする』

- ・ワンストップソリューション、ワンストップサポートに磨きをかけ、お客様接点を強化
- ・潮目の変化を掴みITニーズを顕在化させる
- ・顧客深耕と新規開拓を並行して進める
- ・総合提案・複合提案の推進
- ・ストックビジネス強化

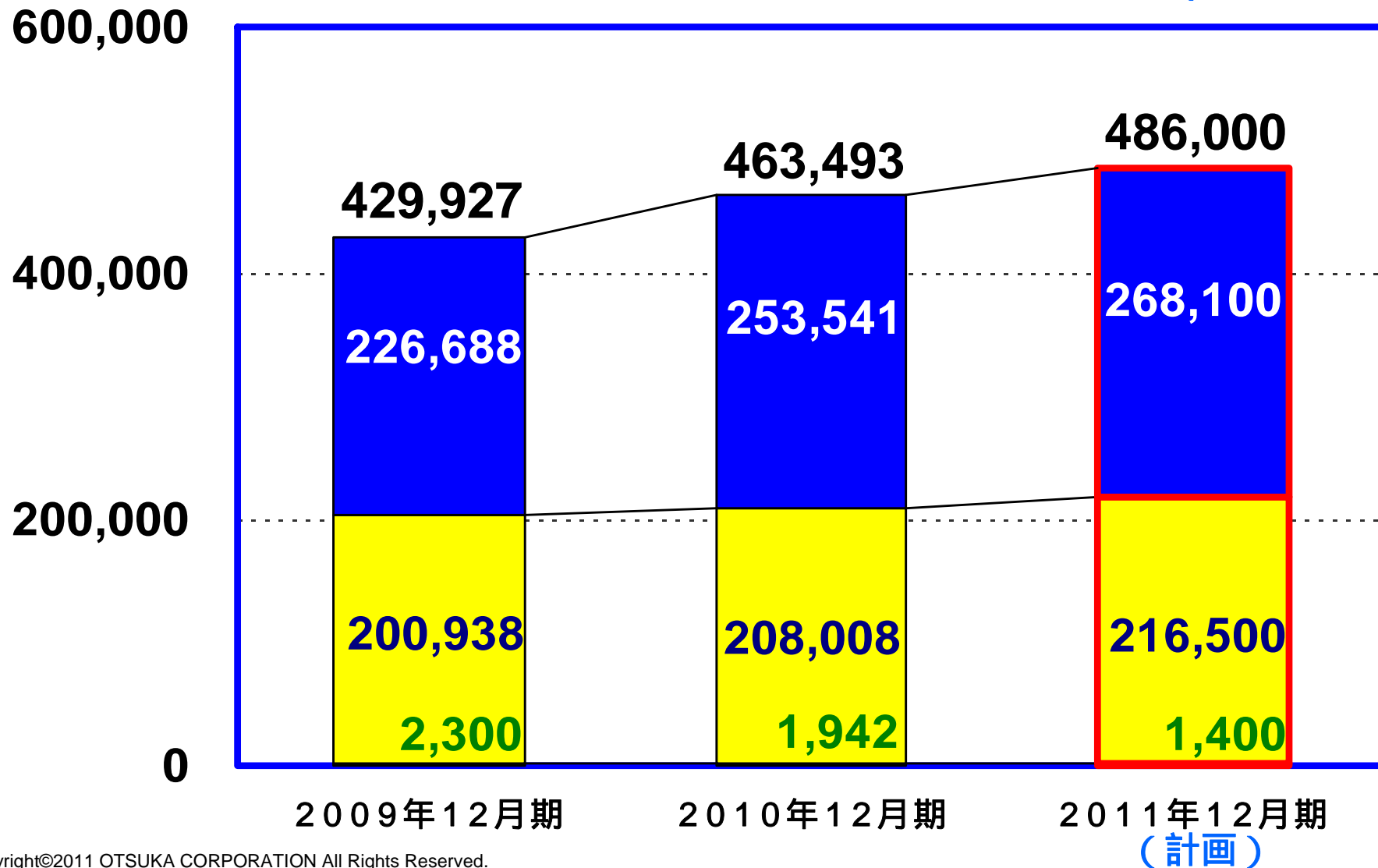
売上高・利益の計画



セグメント別売上高計画

■ S I 事業 ■ S & S 事業 ■ その他の事業

(単位：百万円)



実践ソリューションフェア2011



誕生! 確かなIT、
元気なビジネス

開催日：2月2日(水)～4日(金)

会場：ザ・プリンスパークタワー東京 30

創業50年に向けて

- 当社拠点が所在する地区での植林活動
（札幌、仙台、首都圏、中部、関西、広島、福岡）
- 地球温暖化対策
排出権付き商品の提供、海外での植林支援
- 当社の環境対策
3 R（Reduce, Reuse, Recycle）活動の強化、本社ビルCO₂削減の推進
- 50年の歴史をWebサイトで紹介



創立一周年記念はビアホールの一隅で祝った。
総勢十二名

社 会

お 客 様

信 頼 に 応 え る

株 主 様
取 引 先 様

従 業 員

本資料についてのご注意

- 1 . 本資料は、2010年12月期の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 2 . 本資料のなかで記述しております将来の動向や業績等に関する見通しは、歴史的事実でないためリスクと不確定な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、予測しえない経済状況の変化などさまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与えうる重要な要因には、当社グループを取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供する製品やサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化などがあります。なお、業績に影響を与えうる重要な要因は、これらに限定されるものではありません。
- 3 . 本資料の中で記述しております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、今後予告なく変更される場合があります。
- 4 . 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。